



# 人権教育だより

京丹後市立大宮中学校

令和2年6月10日

No.3



～自分も仲間も大切にできる思いやりの心を育てよう！～



## 人権学習を通して考えたこと

大宮中学校では、6月に人権学習をしています。全校のテーマは主にいじめや差別についてです。いじめの構造（1年生）、いじめはなぜ起きるか（2年生）の学習に加えて、今年度は「新型コロナウイルスをめぐるデマや差別」についての学習を全学年で進めています。

今回は3年生の学習と考えたことを紹介します。（文章は一部編集しています）

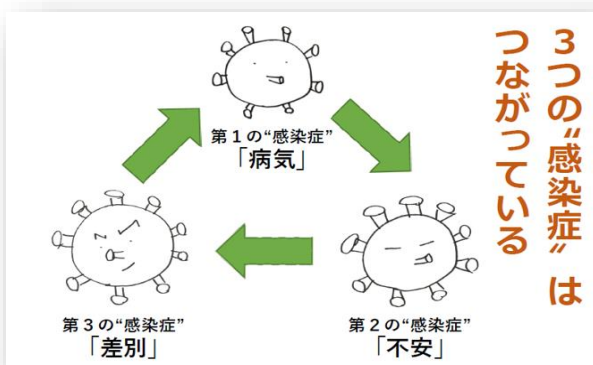
### 3年生

この感染症の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別がさらなる病気の拡散につながる

ことです。つまり「負のスパイラル」に陥ることです。これらの“感染症”を防ぐための工夫や考え方を学習しました。

☆私は新型コロナウイルスが、人の本当の姿を映す鏡のようだと思います。不安が他人を攻撃する原動力のようなものになって、自分の正義のためというゆがんだ心でお互いを傷つけ合う状況にしてしまったからです。差別をしたり、デマを流したりしている人は、きっと自分は正義の味方で、正しいことをしていると思っています。少しでも怪しいと思う人を排除することで、不安な自分を救っているのだと思います。

しかし、他の人を傷つけたり、事実かどうか分からない情報を流したりすることは、何があっても許されない行為だと思います。私はデマや差別によって苦しむ人が一人でも減れば良いなと思います。



### 授業の様子

距離を取りながら、話し合いをしています

自分にできることは、一番初めに感情に流されないということです。怒りや悲しみなどの負の感情は、楽しい、うれしいなどの感情よりも他の人に伝わりやすいと聞いたことがあります。つまり、負の感情に任せた行動は、他の人にも伝わって、すぐに差別のようになってしまうからです。たった一人の行動が世の中を変えるなら、この世界は簡単に救えてしまいます。でも、たった一人の行動がちょっとだけ人の心を動かしたら素敵です。私はこれから、コロナウイスのことだけにではなく、いろいろなこと

に対して明るくいられたら良いなと思いました。

（1組女子）

## 《3年生の学習テーマ》

### 新型コロナウイルスをめぐる

### 差別や偏見をしない人に



☆コロナウイルスはとても怖いけど、デマ情報を流して人を傷つけるのは、やってはいけない。このことは、コロナだけではないと思う。ネットでの書き込みに苦しんでいる人はたくさんいる。病院で働いている人たちだって、感染する恐怖の中、僕たちのために戦ってくれている。そんな人たちを差別したり、悪口を言ったりするのではなく、感謝して応援することが正しい行動だと思う。こんな時だからこそ、国民全体で団結し、コロナに立ち向かっていきたい。(2組男子)

☆今回の新型コロナウイルスにより、マイナスになってしまったことはたくさんありました。今まで当たり前のようであった学校、仕事や長期の休みなどに予定していた楽しみなど、失ったものはとても大きく多いです。でも、そんな時だからこそ、私は改めてたくさんのことについて考えるきっかけができました。

例えば、私は今回のことで、一番身近にいるけれどありがたみを感じにくい存在の、スーパーの店員さんにすごく感謝しています。どんな人にも丁寧に対応し、少しでも安心して来てもらえる工夫をし、毎日店を開けてくれています。その他にも、ネットを通して情報を更新してくれたり、人々に元気を与えてくれたり、この世の中は誰一人として欠けてはならないなと思いました。

今回のことで、またいろいろな問題が出てきているので、それを改善することが、よりよい未来をつくる第一歩になると思います。私も今回学んだことをしっかりと覚えておきたいです。(2組女子)

☆今日の授業で私は「コロナには3つの感染症がある」ことが、とても心に残りました。1つ目の「病気」というのは、ニュースで見えて知っていました。心の中で「ウイルスは人から人への感染しかないんだ」とずっと思っていました。でも、2つ目と3つ目の感染症である「不安」と「差別」。これを聞いてとても心が痛み、本当の現実で起こっていることなんだと同時に感じられました。「病気」の感染からコロナウイルスへの「不安」が生まれ、その「不安」から「差別」が生まれ、「差別」から怖くなり、コロナ感染の疑いを言えずにまた「感染」へ。私はこのループがとても怖く感じ、とても悲しく思いました。

この世の中には、自分たちより頑張ってくださっている、政治や医療に関わる方々などいろいろな人がいるのに、その一方では、差別などの恐ろしいことをしているんだなぁと思うと、許せない気持ちでいっぱいになります。



私の母も看護師として頑張ってくれています。もし、今後今日の授業であったようないじめや差別があっても、一人で抱え込まずに、友達に話したり、相談できる人に相談したりしていきたいです。でも、まずいじめや差別はダメなことです。自分自身うそやデマに流されず、また感染予防もしっかりと行って、この日々を乗り越えていきたいです。(3組女子)